

令和 7 年 10 月 27 日

三郷市長 木津 雅晟 様

三郷市行政改革推進委員会
委員長 鈴木 邦男

行政改革に関する計画について（答申）

令和7年8月22日付三企発第106号で諮問のあった行政改革に関する計画について、当委員会で慎重に審議した結果を次のとおり答申します。

答 申

行政改革に関する計画については、近年の社会情勢の変化や、三郷市の状況を踏まえつつ、委員会の中で議論を進めました。

当委員会で慎重に審議を重ねた結果、当計画を妥当と認めます。

なお、委員会において、意見、要望があったため、計画の運用について別紙のとおり付記します。

【別紙】

- 人口減少による税収減や少子高齢化による社会保障関係費の増を踏まえ、歳入の確保及び事業の選択と集中を進め、行財政改革による改善に努めること。
- 複雑化する行政課題に対応できるよう、多様な人材の確保・育成と、職員が能力を発揮できる職場環境づくりを一層進めること。
- 民間団体や他自治体との連携による地域課題の解決や行政サービスの維持・強化に向け、ネットワークの構築を重視すること。
- 公共施設等については、今後の人口減少や利用実態を踏まえた統廃合や複合化を進め、施設の保有総量の最適化を図ること。
- DX の活用による市民参画など、老若男女様々な市民の声を取り入れる仕組みを検討し、市民ニーズの適切な把握に努めること。
- 計画の記載については、市民が理解できるように可能な限り分かりやすい表現を心掛けること。